

【今なら3カ月間月額99円】30歳以下限定の応援割キャンペーン！スタンダードコースは全記事読み放題！>

朝日新聞デジタル > 記事

困難抱える子の第3の居場所に 2階建て「いわぬまきち」完成

石橋英昭 2023年3月1日 11時00分



✉ f t B! ...
list 0



「いわぬまきち」の開所式=2023年2月27日、宮城県岩沼市、石橋英昭撮影



家庭の困窮や不登校、虐待といった困難を抱える子どもが安心して過ごすことができる施設が、宮城県岩沼市でオープンする。家庭でも学校でもない「第三の居場所」。日本財団が全国で進める事業で、県内では初の設置になる。

市の中心部にできた日当たりのよい2階建ての一軒家で、名称は「いわぬまきち」。学習支援などに取り組むNPO法人・アスイク（仙台市）が運営し、施設の整備費用や3年間の活動費は日本財団が負担する。その後は、岩沼市が事業を引き継ぐ方向だ。

市内に住み、ひとり親世帯や地域から孤立した家庭など、支援が必要と判断された小学生が対象だ。定員は20人程度。放課後にここへやってきて、4人いる常駐スタッフと一緒に宿題をしたり、温かい夕飯を食べたり、生活習慣を学んだりして、夜まで過ごす。利用は無料。市や児童相談所、小学校とも連携し、子どもの課題解決をはかる。

[PR]

2月27日に開所式があり、アスイクの大橋雄介代表理事が「他地域のモデルになるような施設をめざしたい」などと話した。3月1日から子どもを受け入れる。

日本財団は2016年から「子ども第三の居場所」事業を開始。岩沼を含め、全国で147カ所の拠点をつくっている。厚生労働省も、同種の施設への補助事業を始めている。（石橋英昭）



✉ f t B! ...
list 0

注目の連載記事 →

食卓が語るもの 被災12年の福島
ぼつんと1軒ともる明かり
避難指示解除から半年、夫
だけが戻った

コメントプラス

裁判記録、後世に引き継ぐ
義とは 江川紹子さんのコ
ントプラス

官公庁・財団法人・独立行政 体／事業企画・統括

全国エリアを対象とした再生支援
レデュデュリジェンス（プレD

年収700万円～1400万円

その他／秘書

事業規模1,000億円以上の成長著
業（リゾートホテル、ゴルフ場、

年収700万円～800万円

官公庁・財団法人・独立行政 体／その他専門職

WWFジャパンの気候・エネルギー
界のWWFの同僚たちと協力しな

年収650万円～750万円

ソフトウェア／経営者・CEI

・キーマーケットにおいて市場参
善を継続し、販売台数と利益成長

年収5000万円～

教育／講師・トレーナー

(1)講師業：企業研修講師、ライ
(2)コンテンツ開発：新規カリキ

年収600万円～1100万円

PR 注目情報



介護・福祉の未来
アーティスト・井上
介護・福祉の